

令和3年9月7日開会

令和3年第3回東松島市議会定例会

議員総括質疑通告書

東松島市議会

《 議員総括質疑 目次 》

令和3年第3回定例会

順位	会派名 議員氏名	件名	頁
第1位	松桜会 小野 惠章	1 令和2年度決算の評価をどう活かすか	2
第2位	自公・清風 土井 光正	1 令和2年度会計決算について問う	3

氏名	質疑事項	要 旨
<p>第1位</p> <p>松 桜 会</p> <p>小 野 恵 章</p>	<p>1. 令和2年度決算の評価をどう活かすか</p>	<p>1. 令和2年度決算における歳入の不納欠損額16,323,609円のうち、債権放棄した事案については、市債権管理条例のどの条項に該当したものか。また、市民の公平公正の立場から債権放棄に至るまでの経緯経過は妥当であったか。</p> <p>2. 市長は、決算説明で市民協働のまちづくりの成果を述べなかった。令和2年度の成果をどう評価したか。</p> <p>3. 農業について、市内25農業法人による東松島市農業法人等連絡協議会設立を成果と捉えているが、市内農業者全体の経営向上及び農業振興は十分であったか。</p> <p>4. 国のGIGAスクール構想の前倒しにより、タブレット端末を整備し、学習環境整備に努めたとあるが、学力向上施策をどう評価したか。</p> <p>5. 監査委員の決算審査意見について</p> <p>(1) 下水道事業会計のうち、農業集落排水事業及び漁業集落排水事業について、経営改善の早期実現が指摘されているが、どう捉えたか。</p> <p>(2) 仕事量の正確な把握と職員数の配置について、マンパワー不足や頻繁な異動による業務の不安定が指摘されている。効率的な人員配置や業務量等をどう評価したか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>

氏名	質疑事項	要 旨
<p>第2位</p> <p>自公・清風</p> <p>土井光正</p>	<p>1. 令和2年度会計決算について問う</p>	<p>令和2年度の予算執行の主な成果について、以下の点について伺う。</p> <p>(1)「復興の加速と完結」について</p> <p>①令和2年4月「日本ウエルネス宮城高等学校」が開校した。創造的復興の実現に向けて、本市の人口維持・地域経済活性化に向け誘致したものであるが、残念ながら開校の事務的な遅れとコロナ禍の中で生徒数は定員の予定数に及ばなかった。市長はこれをどのように評価しているのか伺う。</p> <p>②被災元地の活用策として掲げた「令和の果樹の花里づくり」は、植栽本数が約400本となったが、計画どおりの進捗であったのか伺う。</p> <p>(2)「企業誘致等による働く場の創造」について、「みそら工業団地」と「ひびき工業団地」に3社を企業誘致したことにより雇用増が見込まれるとあるが、地域活性化のためには市内住民の雇用が不可欠である。これまでの企業への働きかけの成果を伺う。</p> <p>(3)「基幹産業の農業・水産業の振興」について</p> <p>①今年3月に市内25の農業法人により、農業法人全体の経営向上と農業振興をめざす「東松島市農業法人等連絡協議会」が設立した。この背景と具体的な活動について伺う。</p> <p>②本市の代表的な水産物の海苔や牡蠣が新型コロナウイルス感染症の影響による需要低迷で前年度比約3億円の減となった。市としての対処は、十分であったか伺う。</p> <p>(4)「学力向上と文化振興」について、GIGAスクール実現の一步として市内小中学校の児童・生徒に1人1台のタブレット端末の整備が完了した。確かな学力の育成と、向上のための学習環境に努めたとあるが、整備完了後の活用状況をどのように把握したか伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>